



敬老のつどいを開催 長寿を地域でお祝いしました

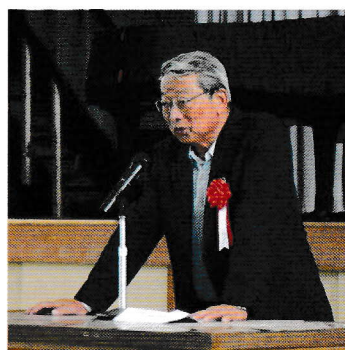


オープニングは旭中学校吹奏楽部の演奏（指揮：吉田彩加先生）

9月27日(土)に旭中学校体育館で「敬老のつどい」が開催されました。夏の猛暑がようやく過ぎて秋らしさを感じさせる季節となり、201名の高齢者の方々にご参加いただきました。オープニングは旭中学校吹奏楽部による演奏で、「宮崎駿アニメファンタジー」「四季」「海兵隊」の3曲。次に
出井社協会長の挨拶、来賓代表で権藤旭区長のご挨拶があり、その後は2つのアトラクションです。一つ目は中沢小学校合唱団の子どもたちによる素敵な歌声で、「あおい天使」「まいごのひかり」「ふるさと」を3曲。二つ目は横浜市職員落語愛護会の「湊家 加け橋」さんの落語と曲芸です。最後に恒例のビンゴゲームで、楽しい時間を過ごしました。

ニュータウン地区が宅地開発されて60年が過ぎ、地域社会を支えてくれた高齢者の皆さまに、子どもたちの演奏や歌声が、長寿をお祝いする大切な贈り物となったことでしょう。

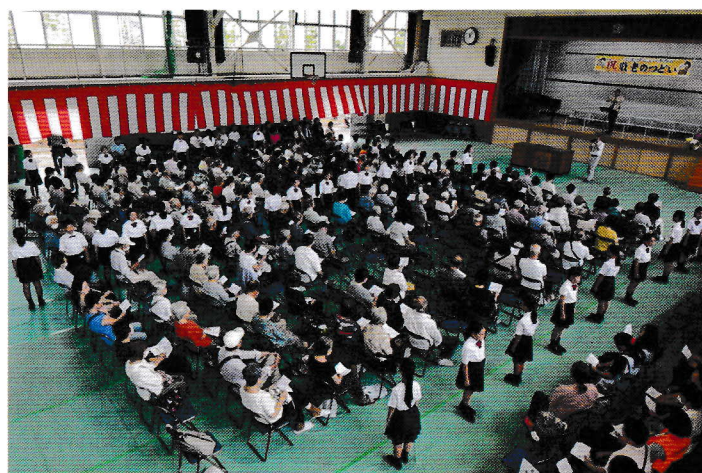
会場の準備をお手伝いいただいた多くの関係者と子どもたちに、心から感謝申し上げます。



出井社協会長の挨拶



権藤旭区長のご挨拶



合唱団の子どもたちが観客席の間に立って「ふるさと」を合唱
(指揮：橋本剛先生 ピアノ：館山圭子先生)



中沢小学校合唱団が各種コンクールで躍動



子どもたちの素晴らしい歌声が響く



会場いっぱいに歌声を響かせました（第92回NHK全国学校音楽コンクール）

今年度のスローガンは「前進」。新体制がスタートし、3人の講師陣と卒団生保護者の温かいご指導のもと、子どもたちは笑顔いっぱい日々の練習に励んでいます。夏の練習では高い目標を持って一致団結、美しい響きにこだわって歌声を磨き上げました。その成果として、NHK全国学校音楽コンクール神奈川県大会では銀賞。TBSこども音楽コンクール地区大会では最優秀に選ばれ、12月25日（木）に開催される東日本優秀演奏発表会に出場することが決まりました。

後期には新しい仲間も加わり、合唱団はより明るくパワーアップして、これからも大きく前進していきます！このような活動の場が整えられますのも、ひとえに合唱団を温かく見守ってくださる地域の皆様のおかげです。この感謝の気持ちを込めて、11月8日（土）に「ありがとうの会」（中沢小学校）、明年3月27日（金）に「第38回定期演奏会」（瀬谷公会堂）を開催いたしますので、ぜひ歌声を聴きにいらしてください。

中沢小学校合唱団 保護者会代表 新田 麻衣



最高の笑顔（第73期TBSこども音楽コンクール）



心を一つに！さあステージへ！！

お礼の言葉

9月27日（土）に開催された「敬老のつどい」の終了後に行った募金活動では、多くの皆様より温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。皆様からお預かりしたご厚意は、今後予定されているTBS東日本優秀演奏発表会や演奏会など、合唱団の活動のために大切にに使わせていただきます。皆様のご支援により、子供たちが歌う喜びを得ることができておりますことに深く感謝申し上げます。

中沢小学校合唱団 保護者会一同



祭りでつながる、世代と街と。

第49回二俣川ニュータウン夏祭りを開催



8月の下旬ともなれば、猛暑も多少和らいでいるのではないかな。そんな思惑で7月末から8月23日(土)に開催時期を移したニュータウンの夏祭りですが、世の中、期待通りにはいかないものです。当日は朝からぐんぐん気温が上がり、最高気温は35.9℃に達しました。

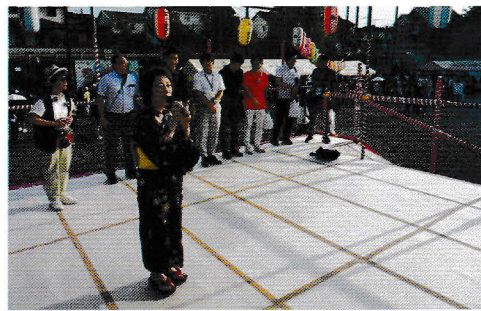
この日、ニュータウンの11町内会(子ども会)では、それぞれ午前中に「子ども神輿パレード」を行いました。暑さを考慮して、開始時刻を早めたり、コースを短くしたり、打ち水をしたたり、頻繁に給水を行なったり、また、当日内容を変更した町内会(子ども会)もあるなど、万全の熱中症対策を講じた甲斐あって、無事故でお神輿イベントを終えることができました。

午後3時30分、いよいよ夏祭りがオープン。会場となった中沢小学校の校庭は開始早々、多くの人でにぎわい、模擬店には長蛇の列ができました。旭中学校吹奏楽部の演奏に始まったプログラムは、陽が西に傾く頃に盆踊りへと進み、夜の帳が降りてからの楽しみ抽選会で会場の熱気は最高潮に。

このお祭りを好機に旧交を温める人たちもいれば、親・子・孫の三世代が家族の絆を確かめ合う光景も印象的でした。私たちの街にまた一つ、ひと夏の思い出が刻まれました。



沿道の皆さま、“おひねり”をありがとうございました



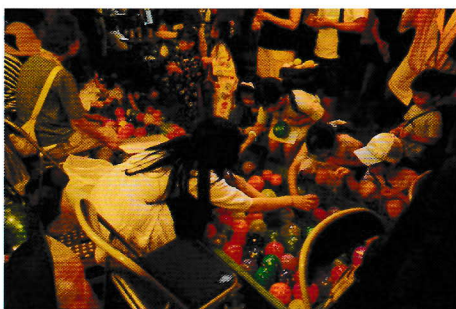
榎藤由紀子旭区長からご挨拶。多くの地元選出議員の姿も



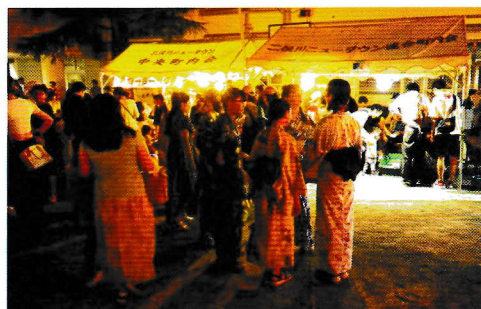
夏休みの真っ只中にも係わらず旭中吹奏楽部員が約40名出演



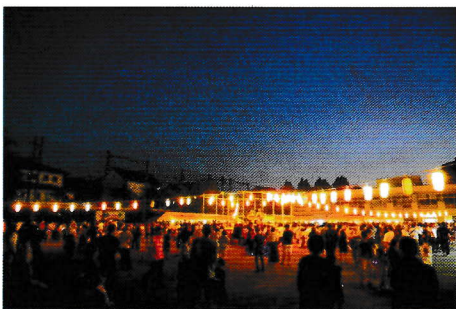
大人も子どもも男子も女子もみんなで踊ろう盆踊りタイム



夏祭りの最大のたのしみは、何といっても模擬店ですね



特別な日だから浴衣でお出かけ。夏祭りの景色に花を添えます



とっぶり日が暮れると、お待ちかねお楽しみ大抽選会の始まりです



<夏祭りにご協力いただいた方々>(順不同・敬称略)

各町内会、スポーツ推進委員連絡協議会、青少年指導員連絡協議会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、保健活動推進委員会、環境事業推進委員会、かがやきクラブ連合会、チョコットしえんたい、消防団、中沢サッカースクール、中沢ヤンキース、中沢ミニバスケットボールクラブ、バンブーキッズ、成人女子ソフトボールチーム、櫻井造園土木(株)、(有)大翔、中沢小学校、旭中学校、旭中学校吹奏楽部

専門部の紹介 #2 防災部

連合町内会の専門部「防災部」を紹介します。

防災部の役割は、一言でいえば「ニュータウン全体の防災力の向上」です。

大地震は、今日発生するかもしれません。大地震発生時にニュータウンの皆さんが助かるために何ができるかを考えて活動しています。

防災部からのお知らせ

ニュータウンには地域防災拠点(震災時指定避難所)が2カ所あります。中沢小学校防災拠点(対象地域は第一・第二・南部・西部・中央各町内会と清水ヶ丘自治会)と旭中学校防災拠点(対象地域は東部・北一・北二・北三・北四・北五各町内会)です。各拠点で行われる防災訓練には、町内会から決まった人数が参加しますが、すでに回覧でお知らせしている通り、朝8時の黄色い旗による安否確認訓練は、ニュータウン全世帯で行います。



黄色い旗の安否確認 Q&A

黄色い旗の安否確認は、いつからやっているの？

2012年3月11日に一つの町内会から始まったものが他の町内会に広まり、2024年度からはニュータウン全体で行っています。また、「災害時ご近所集合場所」のプレートは2024年度に防災部が取り組み、ニュータウン各町内会で掲示を進めていただいています。

黄色い旗の安否確認と「災害時ご近所集合場所」プレートの意味は？

大地震が発生したとき、家の中で被災している人を、少ない人数で迅速に見つけるために、黄色い旗の出ていない家の安否を手分けして行います。災害時ご近所集合場所のプレートは、班など町内会の最小単位を番号で表すもので、救助やボランティアの配置などにも有効です。大地震に備えるために、プレートの場所は固定で、通年で掲示していただきたいと思います。

黄色い旗の安否確認の手順を教えてください。

- ① 震度5強以上の大地震が発生したら、まず自分の身の安全を確保する。
- ② 揺れが収まって自身が無事であれば、火の元を確認し、ブレーカーを切って、黄色い旗を出し、災害時ご近所集合場所に向かう。
- ③ そこに集まった人々で手分けをして黄色い旗の出ていないお宅のドアをノックして安否を確認する。(停電しているとインターフォンを使えないため)
- ④ いっとき避難場所に、「災害時ご近所集合場所の番号」を使って、被害状況を報告する。(報告者はどなたでも結構です)

大地震はいつ発生するかわかりません。ご家族で黄色い旗を使っての安否確認の手順を共有してください。また、ご自分の「災害時ご近所集合場所」を普段から確認しておいてください。

大地震が来たら、町内会で協力して安否の確認をしましょう！

**11月8日(土)はニュータウンの防災訓練です
黄色い旗を使った安否確認訓練への参加をお願いします**

<編集後記>町内会や社協の活動にかかわって感じるのは、ニュータウンという地域が実に様々なボランティア活動に支えられているということ
▶しかし、そのボランティアも担い手の高齢化が進み、活動の存続を危ぶむ声も聞こえてきます▶そんな中、地域住民が自ら出資し、経営し、働く「労働者協同組合」が5年前に法制化されました▶設立が比較的容易で、多様な働き方や地域課題に応じた事業の実現が期待されています▶多世代の居場所づくりや高齢者の就労につながった事例もあり、地域の課題解決の切り札となるかもしれません。(慎)

◆発行責任者 / 連合町内会 会長 菅本知恵 社会福祉協議会 会長 出井善次

◆編集委員 / 阿久井直美 大庭悟影 小野寺慎一郎 小菅昭 宮崎均

二俣川ニュータウン地区ホームページ

連合町内会: <https://www.futamatagawa-newtown.com>

社会福祉協議会: <https://fnt-shakyo.sakura.ne.jp/>

